

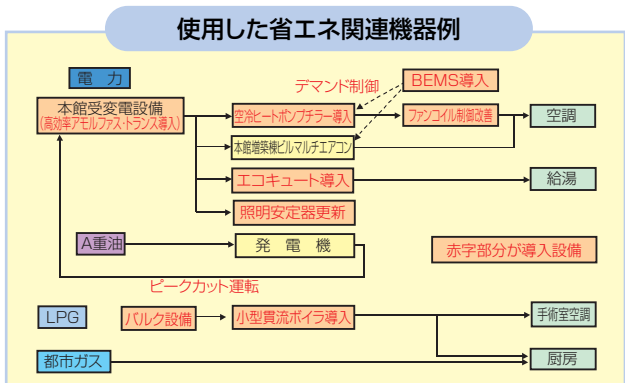
事例名称	松江生協病院ESCO事業
ESCO事業者	(株)山武、芙蓉総合リース(株)

設備概要	契約電力	926kW	空調設備	空冷ヒートポンプチャラー×1台 (冷却能力570kW、加熱能力600kW)
	階数	地上5階	給湯設備	エコキュート×2台 (加熱能力75kW/台)
	延床面積	20,000㎡	ボイラ設備	小型貫流ボイラ (500kg/h) ×2台
	受電電圧	6.6kV	受電設備	スーパーアモルファストランス×7台

## 省エネルギー手法

高効率空冷ヒートポンプチャラー導入	吸収式冷温水発生器を空冷ヒートポンプチャラーへ更新
給湯へのエコキュート導入	蒸気加熱方式よりエコキュートシステムへ更新し給湯を行う
小型貫流ボイラの更新	重油焚きボイラ (750kg/h×2台) をLPG焚きボイラ (500kg/h×2台) へ更新
照明への高効率安定器導入	FLR40W2灯及び3灯の安定器をインバータ型へ更新 (545台)
発電機のピークカット運用+買電化	常用発電機を休止し買電化を行い、ピークカット用として運転する
PACデマンド制御導入	対象PACを送風モードにしデマンド削減を図る
断熱ジャケット導入	蒸気弁に断熱ジャケットを装着し放熱ロスを抑える (28個)
高効率アモルファストランス導入	既存トランスをスーパーアモルファストランスへ更新し損失電力を削減する
ファンコイル制御更新	ファンコイル制御用機器を更新し制御ロスの改善を行う (88台)
BEMS導入	エネルギー管理及びデマンド制御プログラム機能によるデマンド削減

- ファイナンス** リース
- 支援策の利用** 環境省「温室効果ガスの自主削減目標設定に係る設備補助事業」
- 契約方式と契約期間** シェアードセイビングス契約 15年間



**施主受益(セールスポイント)**  
エネルギーコストの削減、補助金を活用し老朽化設備の更新

**施主コメント**  
設備の老朽化やA重油の高騰に苦慮。費用面からESCO事業で設備更新を決定した。幾つかの業者に依頼して提案頂いた。費用対効果の大きい山武様の提案を選択しスタート。結果は計画以上の削減効果を得ました。

**導入時の問題点とその解決策**  
特になし

## CHECK! DATA!

### 改修前後データ

	改修前 (基準消費量)		
	電気 [kWh]	ガス [Nm <sup>3</sup> ]	油 [l]
合計	2,670,852	21,412	590,560
一次エネルギー消費量 (GJ/年)	26,254	949	23,080
計	50,283		

	改修後 (実測又は予想消費量)		
	電気 [kWh]	ガス [Nm <sup>3</sup> ]	油 [l]
合計	3,935,682	42,299	5,000
一次エネルギー消費量 (GJ/年)	38,688	3,308	188
計	42,184		

### 省エネ効果

